

立春を過ぎたかと思えば、昨日は寒気が久しぶりに流れ込み、湯梨浜町では薄っすら雪景色となりました。大人たちにとって雪は、あまり心が弾む楽しいものではありませんが、子どもたちにとっては心がウキウキするもののようです。積もった雪をあっちこちからかき集め、雪玉を作り遊んでいる姿が多くありました。

「校長先生には、ぶつけたらいけんだあよ」と言っても、2日ぶりにあいさつ立った玄関先で、何発か雪玉をもらった朝になりました。

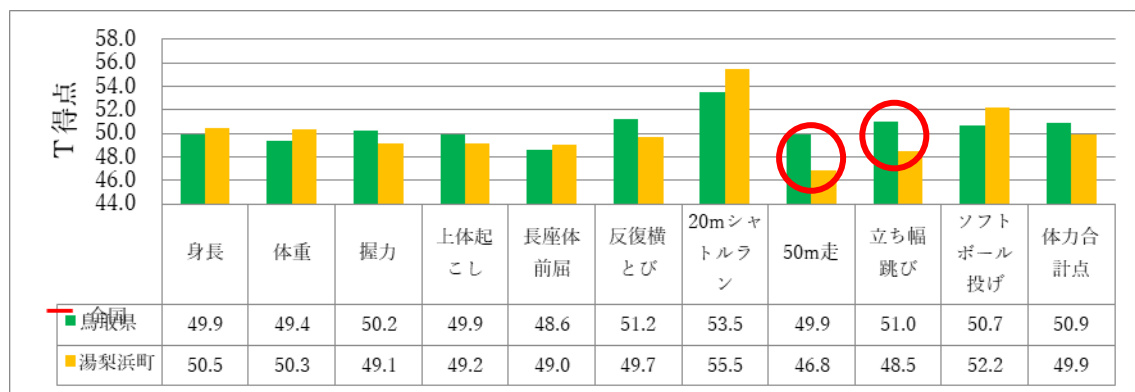
これからまだまだ寒い日はあると思いますが、「百花の魁（百ある花の中で、年の初めに最初に咲く花の意味）」といわれる桃の花も咲き始め、季節は確実に春に向かっていきます。

令和4年度に羽合小で体育科の県発表があります

2月4日、5日の2日間、滋賀県草津市に2名の羽合小学校の先生方と県外出張をしてきました。まだ先の3年後になりますが、令和4年度に中部地区の小学校の先生方で組織をしている中部小学校研究会で体育科の研究発表をすることになり、鳥取県の研究発表大会と兼ねることになったからです。

以前に鳥取県の教員研修でおいでいただいた立命館大学の教授の推薦をいただき、草津市立老上西小学校の体育指導のエキスパート教員の授業を参観させていただきました。全国体力・運動能力、運動習慣調査では、全国トップクラスだと言われている学校です。学校の先生だけではなく、立命館大学の教授や草津市の教育委員会の皆さんからも貴重なお話をたくさん聞くことができ、収穫の多い視察研修となりました。今年度中に様々な情報を集め、来年度以降に向けた研究の方向性を決めていこうと考えています。

さて、昨年本校も実施した全国体力・運動能力、運動習慣調査の結果を見ると、湯梨浜町3小学校の5年男子の結果は次のようになっています。（紙面の関係上男子だけを掲載）



T得点50点が全国平均とみると、持久力をみる20mシャトルラン、巧緻性や投力をみるボール投げの2種目で全国平均および県平均を上回っています。反対に走力をみる50m走、筋パワー・跳躍力をみる立ち幅跳びの2種目で全国平均および県平均を下回っている結果となっています。また「運動やスポーツをすることは好きですか」という質問に対して、肯定的な回答をしている割合が、全国や県平均より5～6ポイント低いという結果でした。学力と体力の向上、合わせて体を動かすことが好きな子どもを育てていきたいと思っています。